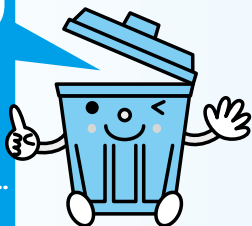


ごみのシリーズ10 分け方・出し方 ごみの減量化に向けて

問い合わせ 環境課 内線 284



可燃ごみの量を 20%削減しよう

町では、地球環境保全の観点から、平成27年度のごみ量を基準として、1人1日あたりの家庭から出る可燃ごみ量を20%削減することを目指しています。

町民みんなで取り組めば 年間1,800トンものごみ削減！

平成27年度に収集した、家庭系ごみ(※1)の1人1日あたりの量は約527gです(※2)。そのうち可燃ごみのみを20%削減すると約428gとなり、1人1日あたり約100g、1年間で約36kgもの減量になります。

東浦町民5万人が取り組めば、年間で約1,800トンものごみ削減が可能になります。

※1…可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、直接搬入ごみを合わせたもの

※2…平成27年度一般廃棄物処理事業実態調査(愛知県)より

捨てる前に 資源とごみに分けましょう！

これ以上再使用・再利用できないものが、ごみとなります。可燃ごみの中身を再点検してみましょう。

「資源になるものの重さ」は何g？	
新聞紙(片面1枚)	約20g
A4コピー用紙	約4g
牛乳パック(1ℓ)	約30g
菓子袋	約8g

ごみになるものは 「買わない」「家庭に持ち込まない」！

- ・マイバックを使うようにして、レジ袋や過剰包装を断りましょう。
- ・トレイやパック入りの商品より、バラ売りや量り売りされているものを選びましょう。
- ・使い捨て商品を買わない、もらわないようにしましょう。

「断ったものの重さ」は何g？	
レジ袋(小)	約3g
包装紙(40cm×40cm)	約15g
白色トレイ(200mm×100mm×18mm)	約3g
割り箸	約4g
おしぼり	約5～20g



皆さんのくらしをまもる 国民健康保険②

医療費の適正化にご協力ください！

●問い合わせ 保険医療課 内線 154

同じ病気での重複受診は控えましょう

同じ病気で、複数の医療機関を転々とすることは控えましょう。転々とする度に医療費と時間がかさみ、重複する検査や投薬は、かえって体に負担を与えてしまいます。体のことで気になることがあったら、かかりつけ医に相談しましょう。